



君の世界に芽生えるものは

くおんじゆく

久遠塾

vol. 58

久遠塾 ☎ 080-2182-1379 13:00~21:00
メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

進学・就職をしっかりとサポート

今回は、釧路公立大学と白糠町役場に合格した生徒を紹介します。

○佐々木 啓さん

釧路公立大学経済学部合格

佐々木さんは、総合型選抜（旧学校推薦）で釧路公立大学経済学部に見事合格しました。

佐々木さんの受験対策は、3年生の7月から始まりました。最初は、小論文で原稿用紙の書き方の復習をしました。なぜなら、昨今の生徒の傾向として、タブレットやパソコン操作に習熟している一方、実際に書



小論文で足りないところを追記したり、不要なところを削除する添削を実施。その後、添削理由を説明します

くことが減っており、原稿用紙の書き方を忘れてしまっているからです。また、パソコンやタブレットであれば自動的に漢字変換をしてくれるすが実際に書くとなるとそうはいきません。案の定、原稿用紙の書き方はすぐに思い出ししてくれましたが、誤字脱字の修正は最後まで続きました。次の段階は小論文の書き方です。小論文は、与えられたテーマに対して自分の意見を論理的に展開するものです。作文や感想文のように自分が思ったことを書くものではありません。佐々木さんも始めは小論文と作文とを混同してしまいがちでしたが、久遠塾で添削指導を受けるうちに小論文の書き方が定着し、論述の

質が上がっていきました。

最終段階は傾向と対策です。釧路公立大学の小論文は、世界や国内で取り沙汰されている事柄や課題がテーマとなる傾向にあります。例えば「SDGsや少子高齢化が地域社会にどのような影響を与えるのか」という感じですが。最初のうち、佐々木さんはSDGsや少子高齢化そのものについて書いてしまい、それを地域社会へと結びつけることができずいました。しかし、自分ならどうすべきかについて気づかせることにより、論題に沿った小論文が次第に書けるようになっていきました。

○福田 日向さん 白糠町役場合格

福田さんは白糠町役場に見事合格しました。公務員試験の勉強を始めたのは2年生の冬休みからです。

最初に取り組んだ科目は「数的推理」と「判断推理」でした。数的推理は、中学校で習ってきた数学の知識を駆使して解く問題です。判断推理はパズルクイズのような問題です。

福田さんは、これまでどちらの問題も解いたことがなかったため、慣れるまで非常に苦労したと思います。それでも福田さんは、それぞれの解



スタディサプリにある「数的推理」の動画を視聴。その後、塾スタッフが生徒の疑問点等について解説しました

法パターンを少しずつ地道に覚え、着実に解き方を習得していきました。その後は応用問題にも挑戦しました。また、本番試験の1週間前は、今まで解いてきた模擬試験問題のおさらいをして遺漏のないようにしました。久遠塾では、今後も生徒一人一人の進路希望と習熟度に合わせて、きめ細かく計画的に学習をサポートしていきます。また、数多くの問題に対応してきた蓄積と経験を遺憾なく試験対策にいかしていきます。もちろん、生徒自身の努力は必要ですが、塾スタッフは、生徒の進路実現のためのサポートを決して惜しみません。白糠高校に入学したのなら、ぜひ、久遠塾を活用してほしいと思います。